

News Release

2018年6月20日
一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA)

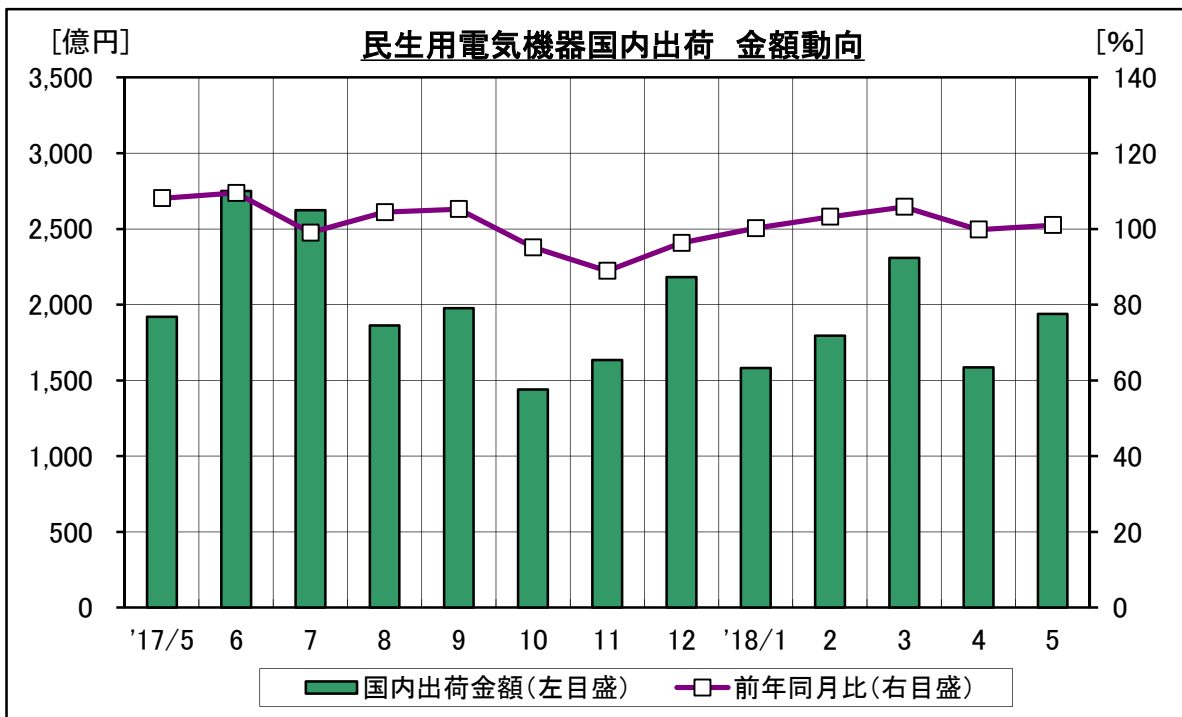
民生用電気機器 2018年5月度国内出荷実績

【概況】

民生用電気機器の2018年5月度の国内出荷金額は、1,938億円、前年同月比(以下前年比と略記)101.0%と2カ月ぶりのプラスとなった。

製品別の国内出荷金額を見ると、ルームエアコンは737億円、前年比100.8%と4カ月連続のプラス、電気冷蔵庫は324億円、同100.1%、電気洗濯機も253億円、同109.2%となり、いずれも2カ月ぶりのプラスとなった。

消費者の省エネ製品・高付加価値製品に対する消費マインドに基づき、主要製品を中心に引き続き高水準を維持している。



単位: 金額 億円、前年比 %

年月	'17/5	6	7	8	9	10	11	12	'18/1	2	3	4	5
金額	1,919	2,750	2,623	1,863	1,977	1,441	1,634	2,183	1,581	1,796	2,308	1,585	1,938
前年比	108.1	109.5	99.0	104.4	105.2	95.1	88.9	96.3	100.2	103.2	105.8	99.8	101.0

【 2018年5月度主要製品の国内出荷数量 】

● ルームエアコン

- ・ 2018年5月は、901千台、前年比102.1%となり、4ヵ月連続のプラスとなった。
- ・ 5月は全国的に気温が高かったこともあり、堅調に推移した。

● 電気冷蔵庫

- ・ 2018年5月は、276千台、前年比95.1%となり、2ヵ月連続のマイナスとなった。
- ・ 全体の約半数が「401L以上」の大型タイプとなっている。

● 電気洗濯機

- ・ 2018年5月は、330千台、前年比101.6%となり、2ヵ月ぶりのプラスとなった。
- ・ まとめ洗いや大物洗いへのニーズにより「8.0kg以上」の大型タイプが引き続き堅調で、二桁の伸びとなっている。

● 電気掃除機

- ・ 2018年5月は、344千台、前年比104.5%となり、4ヵ月ぶりのプラスとなった。
- ・ キャニスター形の構成比が減少する一方、たて形(スティック形)の構成比は掃除機全体の約3割を占めている。

● 電子レンジ

- ・ 2018年5月は、218千台、前年比99.9%となり、4ヵ月連続のマイナスとなった。
- ・ 「オーブンレンジ」はマイナスとなったが、「単機能レンジ」は3ヵ月連続のプラスとなった。

● ジャー炊飯器

- ・ 2018年5月は、359千台、前年比92.0%となり、11ヵ月連続のマイナスとなった。
- ・ 全体として減少傾向にあるものの、「IH式」が全体の約7割を維持しており、高付加価値製品を中心とした市場トレンドは継続している。

● IHクッキングヒーター

- ・ 2018年5月は、53千台、前年比104.6%となり、5ヵ月連続のプラスとなった。
- ・ 全体の約8割が「2口以上のビルトイン型」となっており、清掃性や調理機能の向上も進み、引き続き堅調に推移している。

以 上

本資料に関する弊社お問い合わせ先
TEL:03-3556-5887
家電部調査統計課